

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 経企-03 行財政改革推進事業 <input type="checkbox"/> 支援部門					タイムスコード及び個別事業名		
						969	行政評価事務	
主管課	経営企画課		関連課					
分野名	行財政運営							
目標 (目標値)	行政評価の結果を第2期基本計画の進行管理として活用する。 第2期基本計画の27分野の施策進行評価(内部、外部)を継続する。							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考				
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状況	決算値	637千円	600千円			指標と評価		
	(国・県)					指標	政策分野別目標指標の目標 達成率(平成27年度目標)	
	(負担金等)						評価	○
	(一般財源)		600千円			◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人員配置数	1.5人	2.0人			目標値	実績値	
	人件費	13,770千円	18,970千円			20年度	100%	19.8%
	協働の パートナー	鎌倉市民評価委員会	鎌倉市民評価委員会			21年度	100%	29.1%
事務事業 運営経費	総事業費	14,407千円	19,570千円			22年度	100%	
	市民1人当 りの経費	82円	111円			23年度	100%	
	対象者1人 当りの経費					最終年度 (年度)	100%	
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	鎌倉市	藤沢市	逗子市	三浦市	茅ヶ崎市		
		実施中	実施中	実施中	試行			
		実施中	実施中	実施中	試行	実施中		
		実施中	実施中	実施中				
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・施策進行評価が一部の分野で事務事業評価の列記にとどまっており、施策の評価手法としては、 改善が必要である。 ・行政評価の結果が市民に伝わりにくく、取組の理解が進んでいない。						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・施策進行評価の実施説明会や通知を通して、施策進行評価の評価対象や評価の目的(基本計画 の進行管理)について理解を深めるよう努めた。 ・行政評価報告書の概要版を作成し、ホームページに掲載することにより、よりわかりやすい公表に 努めた。						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・(施策進行評価)これまでの取組に対する評価と今後の展開が整理されておらず、課題と方針が伝 わりにくい。						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・施策進行評価の評価シートを改良し、評価結果を見やすくするとともに、分野ごとの取組の評価と今 後の方針が事業の列記にならないよう、施策総体としての評価を実施するようにする。 ・事務事業評価の評価シートを改善し、事務事業を実施するうえでの一層の活用を図る。						
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性	基本計画の進行管理と位置づける施策進行 評価は、重要かつ不可欠な取組である。外部 評価結果も考慮しながら、各課における事務 事業評価とあわせて健全な行政経営を図る。			評価結果	改善の必要性	行財政改革の取組にさらなる充実が求めら れる中で、行政評価にもこれまで以上の成果 が期待される。施策進行評価と事務事業評 価の目的を整理しながら、行政経営のツール としてのあり方を検討する必要がある。	
B	有				B	有		
課長名		嶋村 豊一			部名・部長名		経営企画部長 瀧澤 由人	